

# 体験交流活動型日本語学習 —教室の「ウチ」と「ソト」をつなぐコッ—

ICT科研国際シンポジウム「未来の教室」  
パネルセッション

日時：2019年1月27日（日）

場所：北海道大学

国際交流基金関西国際センター  
熊野七絵 [Nanae\\_Kumano@jpf.go.jp](mailto:Nanae_Kumano@jpf.go.jp)

# 『日本語ドキドキ体験交流活動集』

## Japanese through Real Activities



- 教室の外の地域のさまざまなリソースを活用し、体験の中で日本語を学ぶための教材
  - 国際交流基金関西国際センター著
  - 凡人社発行
- 詳しくは「KCクリップ」  
<http://jfkcc.jp/clip/>

# 開発の背景：短期コース向け

---

- 対象：海外で日本語を学ぶ高校生、大学生、成人
- 期間：2週間から6週間
- ニーズ：日本を体験したい。  
日本人と交流したい。  
日本語を試したい。
- レディネス：日本語既習（知識＞運用）、レベルはバラバラ

→日本という環境を生かした日本語学習とは...？

# 体験交流活動による日本語学習

---

**教室で  
準備する**

必要な日本語表現と、  
行動のストラテジー  
を身につける

**教室の外で  
体験・交流する**

現実場面でタスクを  
遂行するために  
日本語を使う

**教室で  
まとめる**

見聞きし、体験したこ  
とを、日本語でまとめ  
る

# 体験交流活動による文化学習

**教室で  
準備する**

必要な文化・社会、日本語のバリエーションの知識を得て、問題意識を持つ

**教室の外で  
体験・交流する**

日本や日本人を自分の目で観察・体感し、新たな発見をする

**教室で  
まとめる**

体験の振り返りや意見交換を通じて、多様な側面からイメージを再構築する

# 言語と文化の学習要素

日本語運用  
会話、インタビュー、発表、ディスカッション…

言語運用

行動ストラテジー  
ジェスチャー、態度、コミュニケーションストラテジー…

体験交流  
活動

文化・社会  
地理、歴史、教育、家族、伝統文化…

文化理解

日本語のバリエーション  
方言、若者ことば、役割語…

# 学習者にとっての魅力

---

- ①楽しい
- ②目的が明確な学習活動ができる
- ③日本語環境における行動力がつく
- ④レベルなりの体験→達成感
- ⑤自らの日本語力がモニターできる
- ⑥日本、日本人についての理解を深める

# 教師にとっての発見

---

- ◎日本語レベル差のあるグループでも大丈夫
  - ◎ソトでの活動は、満足度が高い
  - ◎ソトに出ると、学習者は予想外の力を発揮して  
意外とうまくいく
- △準備が大変そう。時間もかかるのでは...

➡ 教材化

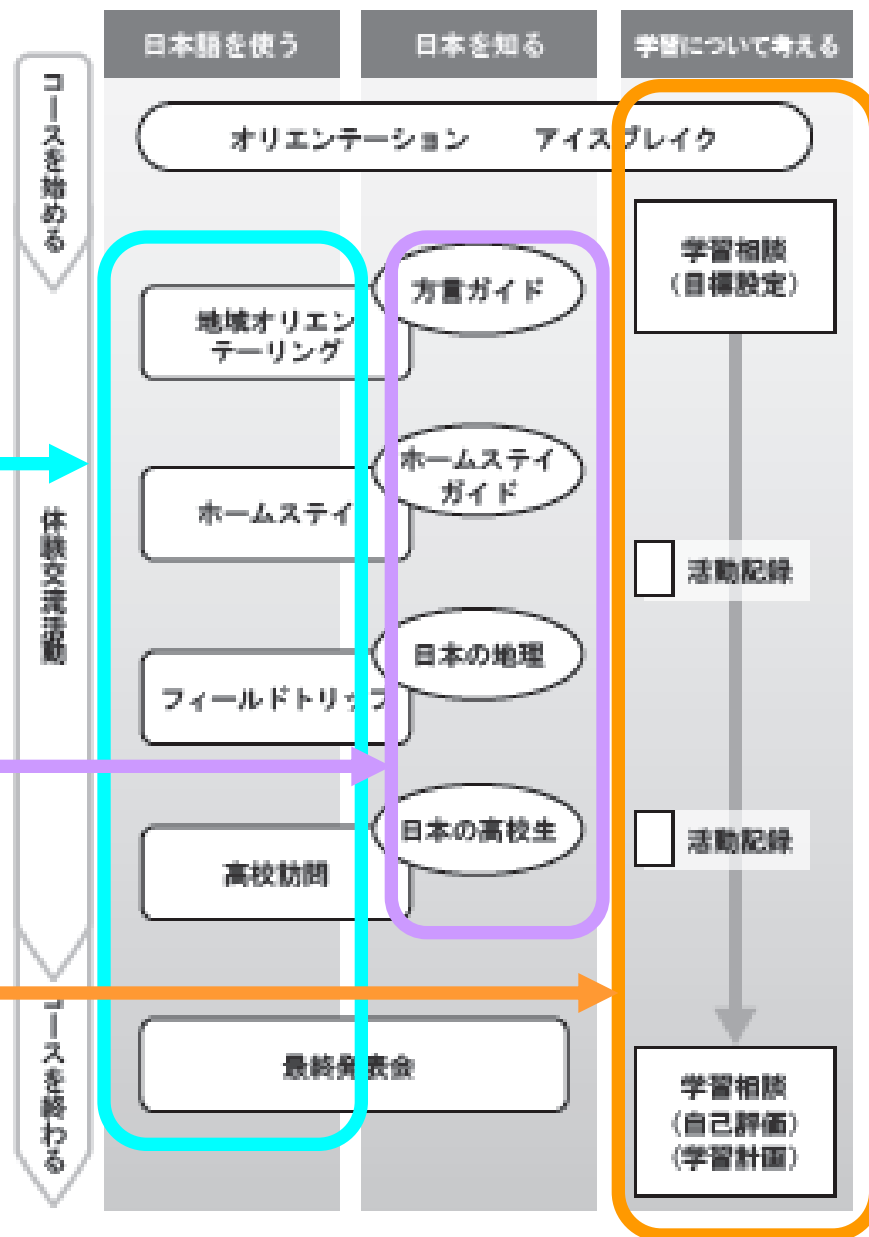


# 全体構成

第1部 体験交流活動

第3部 Nipponガイド

第2部 コースデザイン



# 第1部 体験交流活動

---

## 11の活動(モジュール式)

1. 地域オリエンテーリング
2. ご近所オリエンテーリング
3. タウンページを作ろう
4. 交流会
5. ホームステイ
6. フィールドトリップ
7. インタビュー
8. 小学校訪問
9. 高校訪問
10. 工場見学
11. 発表会

# 例：ご近所オリエンテーリング



- 準備
- タスクを確認する
  - 会話を練習する



**オリエンテーリング**  
(グループでご近所の情報収集)



- まとめ
- ご近所マップをつくる

# 例:ホームステイ



準備

- ホームステイ場面会話練習
- 家族について話す



ホームステイ



まとめ

- 家や家族について話し合う
- お礼の手紙を書く

# 例：インタビュー



- 準備
- 質問を考え、質問紙を作る
  - インタビューの練習をする



インタビュー



- まとめ
- インタビュー結果をまとめる
  - 発表する

# 例：高校訪問



準備

- 自国紹介のクイズを作る
- 高校生への質問を考える



高校訪問



まとめ

- 高校訪問について話し合う
- 質問の結果をまとめる

# 第1部 体験交流活動

---

## 11の活動(モジュール式)

1. 地域オリエンテーリング
2. ご近所オリエンテーリング
3. タウンページを作ろう
4. 交流会
5. ホームステイ
6. フィールドトリップ
7. インタビュー
8. 小学校訪問
9. 高校訪問
10. 工場見学
11. 発表会

# 各課の構成(例:地域オリエンテーリング)

教室で  
準備する

教室の外で  
体験・交流する

教室で  
まとめる

準備  
会話練習  
クイズや  
質問の作成  
など

まとめ  
話し合い  
発表  
レポート作成  
など

ことば  
必要な語彙  
表現

フロント  
(教師用)  
活動の概要  
進め方  
時間

活動のコツ  
(教師用)  
留意点  
バリエーション



# フロントページ(教師用)


Town Orientearing

**地域  
オリエン  
テーリング**

地域の各所などをグループごとに学習者たちだけで周  
り、与えられたタスクを視覚的に探ってくる活動です。

1. 交通機関を利用し、目的地までたどりつく
2. 目的地で日本人といっしょに写真撮影する
3. 名刺料金のおすすめのお札を貼って書いてみる  
などのタスク活動を行います。学習者同士が知り合う  
機会にもなり、また、自分達の滞在する地域に慣れる  
ことで行動範囲が広がります。活動後はグループで写  
真を見せながら、発表します。

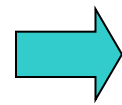
1 体験文活動



全体の流れ

- 準備  
・タスクを説明する (30分)  
・地域オリエンテーリングの会話を練習する (60分)
- オリエンテーリング(平日)
- まとめ  
・グループで発表の準備をする (50分)  
・写真を見せながら結果を発表する (60分)

5



活動の概要

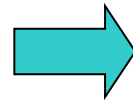
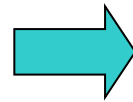


写真:活動の様子



全体の流れ、時間配分

# 準備

準備 **地域オリエンテーリングの会話**  
Conversation for Town Orienteering

**TASK 1** 目的地（例：なんばの「道徳」）までの行き方を聞く  
Adding the way to the destination (example: "DOHDO" in Namba)

01 インフォメーションで As station information desk

あつ、すみません。  
なんばまで、どうやって 行ったら  
いいですか。  
Excuse me.  
How can I get to Namba?

どこのらい かわかりますか。  
How long does it take?

有楽町の 駅に 乗って、最速の  
なんばで 降りて ください。  
Get on an express train of Nankai line and get  
off at Namba terminal.

1時間くらいです。  
It takes about 1 hour.

02 自動売り機で In front of automatic ticket machine

なんばまで、いくらですか。  
How much is it to Namba?

なんばですか。740円ですよ。  
To Namba? It's 740 yen.

03 駅のプラットフォームで On platform

この 道徳は なんばへ 行きます  
か。  
Does this train go to Namba?

あー、なんば行きは 4番線ですよ。  
No. The train to Namba leaves from platform 4.

04 道で On the street

あつ、「道徳」は どこ ですか。  
Excuse me, where is "DOHDO"?

この 道を まっすぐに 行って、  
右ですよ。  
Go straight along the street and turn right.



## タスクを遂行するための 場面会話例

- 半分に折ってペア練習
- カードにしてロールプレイ
- CDに音声あり

活動タイプによって準備の  
練習方法を変えると効果的

# 「準備」のコツ

## 型が使える活動

- ・小学校でShow&Tell
- ・高校でクイズを出す
- ・発表会



型に沿って作成  
十分練習して

## 型どおりにいかない活動

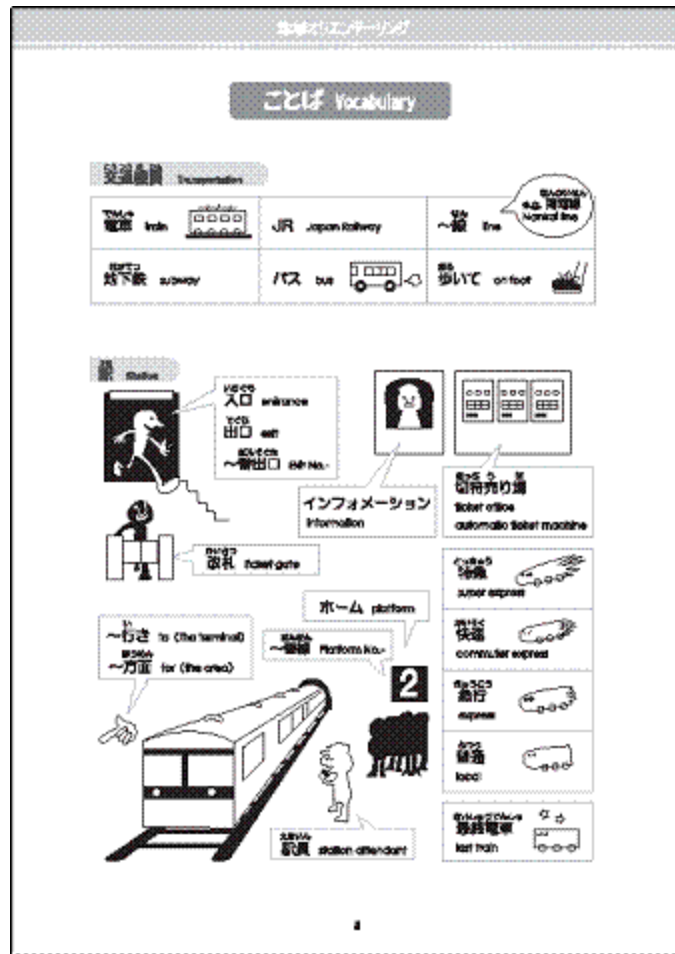
- ・街で人に話しかける
- ・電話で会話する
- ・ホームステイでの会話



ロールプレイ(挫折)  
自分たちで解決  
ストラテジーと自信をつけ

教室の「ソト」へ！

# ことば(「準備」用)



活動に役立つことばを  
イラスト入りで紹介

活動の前に導入しておく  
と、便利！

# ことば(「まとめ」用)

Town Orientation

**動詞 Verbs**

placeへ 行きます go	placeへ 帰ります go back	placeで transportation に 乗ります get on ~ に 乗り換えます transfer to ~ を 降ります get off ~
placeに 到着します arrive	placeを 出ます leave	

**動詞 Activities**

personに 道を 尋ねます ask somebody the way	personと 写真を とります take a picture with ~	
personと 話します talk with ~	roadを 歩きます walk ~	
thingを 見ます see ~	townを ぶらぶらします walk / hang around	
townを 買い物をする do the shopping	placeで 道に 迷います get lost	

**町の印象 Impression of the town**

にぎやかな bustling	静かな quiet	ごちゃごちゃして いる cluttered
自然がある lively / full of life	都会的な urban	田舎 rural area / countryside
伝統的な traditional	近代的な modern	歴史的な historical

1 体験文活動



体験の報告に役立つ  
表現を紹介

- ・ 行動を説明するための動詞
- ・ 描写、印象を伝える形容詞

説明、描写、感想や意見を  
伝える表現力を豊かに！

# まとめ

## Questions

まとめ  
写真を見ながら結果を発表する  
Presenting the task results with photos

Questions

● Destination and transportation

Q1 どこへ 行きましたか、どうやって 行きましたか。  
e.g. ...から ...まで ...で ...で 行きました。

● Activity report with photos

Q2 ここで 何を しましたか、 どうでしたか。

Report1 → 必ず (sw) ... ました。  
これは ...で ...と ...は ... ました。

Report2 → 必ず (sw) ... ました。

Report3 → 必ず (sw) ... ました。

● Impressions

Q3 それは どうな 感じでしたか。

10



質問と答えに  
役立つ文型

## Example

Example presentation

1

● Destination and transportation

わたしたちは 2人組で 行きました。  
おんくろタウンまで シャトルバスで 行って、  
おんくろタウンから 2人組で 電車で行きました。

● Activity report with photos

まず、おんくろタウンで 写真を撮り、  
「おんくろ」へ 行きました。  
これは クリコネオンの 店で 日本人と  
いっしょに 買った 写真です。  
この人は スペイン語を 話している  
男です。

それから、「おんくろタウン」という 店で  
初めて 「おんくろ」を 食べました。  
これは その お店の 写真で 買った 写真です。  
とても おいしかったです。

それから、写真を撮りました。日本人には たくさん 写真が  
ありました。アリスさんは デジタルカメラを 買いました。  
そして、7時ごろに 帰りました。

● Impressions

おんくろは すごくおもしろいですが、とても 暑いです。

11



レポートや  
発表原稿例

## Worksheet

Worksheet

1

● Destination and transportation

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

● Activity report with photos

1 \_\_\_\_\_

2 \_\_\_\_\_

3 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

● Impressions

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

12



各自が書くための  
ワークシート

# 「まとめ」のコツ

- ・体験したことを「日本語で表現してみる」ことが大切
- ・学習者の疑問や感想・意見を取り入れよう！
- ・ニーズによりさまざまな形でまとめられる

## 話す

- ・ペアやグループで
- ・全体に広げる
- ・ディスカッションに



## 書く

- ・各自でレポートを書く
- ・発表原稿を作り、  
口頭発表する

# 活動のコツ(教師用)

Tweet Orienteering

★活動のコツ 教師用


1 全体授業形態

③ グループ行動  
この授業は、コース開始地点も目的地もグループで行います。グループで旅行体験しながら行進することで、学習者同士も一気に打ち解け、アイスブレイクの役割も果たします。

③ 行き先  
地域オリエンテーリングは、簡単に言って行く範囲の「道」が行き先です。日本の交通機関は向道比が濃んでかなり複雑ですが、先生はついて行かないのがポイント。自力で交通機関を使ってみることで、実生活中的行動範囲が広がります。

③ グループ分け  
グループ分けは、自由に決めさせるより、なるべく知らない人、得意科目レベルなど背景が異なる人同士で組むようにするのが良いでしょう。方言圏別がある人、写真が撮るのが好きな人、物怖じしない人など得意なことや特技を共有しながら、向道と日本語でのコミュニケーションが深まります。

③ タスクの説明  
まず、全体集合で、目的、タスク、特色も含めた活動の全体の流れを伝えます。グループごとにいろいろな場所に分かれますが、地域の全体像が把握できるように、全体の地理、見所、交通などの基本情報を伝えます。地域の地図、交通網などのパンフレットを準備しておいて渡すといいたいでしょう。用語表などを利用する場合はその礼状、利用できる英語や慣用語なども紹介しておきます。



大阪の地下鉄  
地下鉄の路線をも紹介する



JR路線  
おおよそ位置を見せたい

13

留意点

バリエーション

タスクシート

交流相手との連絡、書式等

活動をコーディネートする

教師のためのノウハウ満載！



# 学習者の様子

---

楽しかった！

グループで助け合  
ってできた。

準備したことが本当に  
活動で使えて驚いた

外で意外と通じて  
自信がついた！

活動のあとに日本語で  
まとめるのはいい練習  
になる。

# 第3部 Nipponガイド

---

文化社会の基礎知識を紹介するガイド資料  
(PowerPoint版、紙版)

1.日本の地理

2.日本の歴史

3.方言(関西弁)

4.若者ことば

5.ホームステイガイド

6.日本の教育

7.アニメ・マンガ

8.日本の伝統芸能

9.茶道

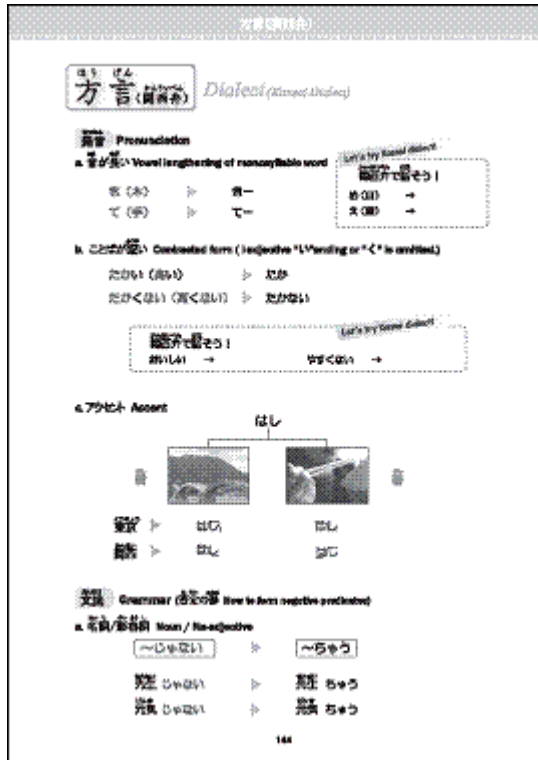
10.華道

11.書道

12.着付け

# 例：方言（関西弁）ガイド

## 紙版



## PowerPoint版


1 これは いくら？  
2 これ なんぼ？

3 とても すきです。  
4 めっちゃ すきや。

5 A: それ、いい とけいだね。  
6 それ、ええ とけ

7 B: ほんとう？ ありがとう  
8 ほんま？ おおき

かんさいべんの かいわ  
Conversation in Kansai dialect



<おおさかで>

9 A: あの いぬ、かわいいなあ。  
10 B: うん、あれ、チャウチャウ ちゃう？  
11 A: いや、チャウチャウ ちゃうで。  
12 B: そう？チャウチャウ やで。  
13 A: いや、チャウチャウ ちゃうんちゃう？

ポイントをまとめて

写真、イラストやクイズ満載  
簡単な日本語で楽しく紹介

# 「Nipponガイド」のコツ

---

- ・ガイドは日本文化社会について学習者それぞれが知っていること、知らないことを確認する場
- ・学習者の質問から自由に話を膨らませる
- ・調べ学習や観察タスクを課してもいい

興味や問題意識を引き出すことで  
主体的に活動に取り組める！

# 学習者の様子

---

方言は  
おもしろい！

ホームステイの前に  
マナーを知っておく  
のは役に立つ

新しい若者言葉を  
おしえてもらった。

やさしい日本語なので  
はっきりわかった。

# 第2部 コースデザイン

---

## コースを始める

- オリエンテーション
- アイスブレイク

## コースを終わる

- コース評価  
アンケート

## コースデザイン例

- 5日間
- 2週間
- 6週間
- 2ヶ月

学習者主体の評価の  
ためのツール

学習者

自己目標

活動記録

自己評価

帰国後の目標

# 学習者主体の評価

コースを始める

## 活動記録をつける Keeping Weekly Journal

コース期間中、さまざまな体験をする中で、日本語や日本人、日本社会について気づいたことや考えたことを、毎週振り返って記録します。教師は、記録に一番添えて学習者の気づきや考えが深まるように促します。活動記録をもとに、クラスメートと1つ1つに前の週の出来事や気づきについて話し合ってもいいでしょう (p126)。

### 活動記録の記入例

① 2007年 6月 11日(月)～ 6月 17日(日)

●この1週間で気がついたことを短く書きましょう。

1. 日本語について  
自分のクセがよくわかるようになった
2. 新しい経験  
いろいろな年の日本人と話してみた
3. 日本の生活や、日本人について  
いろいろな生活のスタイルが調和していることがわかった

★1～3について、考えたことなどを詳しく書きましょう。

3について

金요일に京都へ日帰りで行きました。いちばん有名な清水寺を見ることができました。そこは観光客だけでなく、よつうの日本人もたくさんいました。小学生からおとしよりまで、おもしろい服を着ている若者もゆかたを着ている人も学校の制服を着ている学生もお寺で祈っていました。わたしはびっくりしました。日本にはいろいろなスタイルが調和していることがわかりました。

おもしろいですね。服だけでなく、ほかにもいろいろなスタイルがあるのでしょうか。これからはよく見てください。

# 学習者の気づき

---

自分のクセがわかった。

女性の日本語は  
聞き取れるけど...

日本のイメージが  
変わった。

違う意見を持っている  
人と話すのは楽しい。

自分の国のおもしろい  
特徴について考える  
ようになった。



# 体験交流活動の利点

---

- ・言語と文化の両面を学ぶ → 総合的学習
- ・知識と体験で学ぶ → 達成感、自信
- ・ゴールが明確な学習 → 動機づけ
- ・現実の場でタスクを遂行 → 行動力
- ・個々のレベル、目標で学ぶ → 主体性、自律性
- ・交流での実感からの自己評価 → モニター力
- ・多様な日本語、文化に触れる → 多様性、柔軟性
- ・内省と共有による自己変容 → 文化調整力

# みんなでも考えたいこと

---

- ◆地域のリソースを活用して、教室のウチとソトをどうつないでいくか
- ◆地域のリソースとテクノロジーの活用をどのように連携できるか

# 取り入れ方あれこれ

---



最近、授業がマンネリ気味。

学習者のやる気もなくなってきたような...



- 交流会
- インタビュー
- 工場見学

# 取り入れ方あれこれ

---



自分の日本語力を過信/過小評価して  
いるんだけど...



- ホームステイ
- 小学校訪問
- インタビュー

# 取り入れ方あれこれ

---



何となく話は通じるけれど、まとまった長い話ができない...



- インタビュー
- フィールドトリップ
- 発表会

# 取り入れ方あれこれ

---



敬語がなかなか使えるようにならない  
んだけど...



- 交流会
- 発表会

付属CDR  
関西弁  
若者ことば  
アニメ・マンガの  
日本語

# 取り入れ方あれこれ

---



生け花や着付け体験、説明はしているけど、  
わかってるのかな。



## Nippon ガイド

- 茶道
- 華道
- 書道
- 着付け
- 日本の伝統芸能

# 海外で取り入れるなら？

---

## 地域リソースを活用しよう！

- 日本の文化や社会

例) 博物館、図書館、日本庭園、スーパー  
和食レストラン、日本人学校、日本人会  
日系企業、空手道場・・・

- 日本人

例) 日本人教師、在住日本人・・・



# 海外での活用例：小学校訪問

- 地域リソース：日本人学校（小学校）
- 活動：授業見学、町紹介Show&Tell、Q&A
- 準備：

言語 町紹介Show&Tell

子ども達の質問に答える

文化 小学生ガイド、観察タスク



- まとめ：小学校訪問についてペアで話す→作文  
お礼の手紙

# 海外での活用例：突撃インタビュー

---

- **地域リソース**：日本人（旅行者、在住者）
- **活動**：日本人の出身地についての突撃インタビュー
- **準備**：
  - 言語** フィールドトリップインタビュー  
（出身地、おすすめの食べ物、方言）
  - 文化** 日本の地理
- **まとめ**：インタビュー結果発表（PPT作成）

# 海外での活用例:ホームステイ

---

- 地域リソース:日本人家庭

- 活動:ホームステイする

- 準備:

  - 言語 ホームステイ会話、家族紹介

  - 文化 ホームステイマナー、日本の家観察タスク

- まとめ:

  - 観察タスク結果についてディスカッション

  - お礼の手紙

# 海外での活用例：ご近所オリエン

---

- 地域リソース：日本人街のスーパーなど

- 活動：日本のもの探し

- 準備：

  - 言語 タスク会話（道聞き、ものについて聞く）

  - 文化 ケルンにある日本エリア

- まとめ：

  - ケルン市内日本リソースマップ作成

# 地域での教室外活動を考えよう！

---

- (1) 地域リソースを一つ選んでみましょう。
- (2) どんな活動が考えられますか。
- (3) 活動の前に、どんな準備が必要でしょうか。
  - ・言語
  - ・文化
- (4) 活動の後で、どのようにまとめますか。